

令和7年度 まつにし  
**進路だより**

令和8年1月30日発行 vol.9  
松橋西支援学校 進路指導部

校訓 **伸びよ 大きく**

## 勢いよく駆ける年に

令和8年が始まりました。午年はエネルギーに動くことで運気があがるといった考え方もあるそうです。普段と違う場所に出掛けたり、前から気になっていたことに挑戦したり、何か小さな目標を立てて始めてみたりするのも良いでしょう。3学期は児童生徒会の役員選挙、マラソン大会、中・高の販売会、入試、卒業に向けた単元など、いろいろな行事が目白押しで、あっという間に過ぎていきます。いろいろなハードルを一つ一つ跳び越えながら、駆け抜ける1年になればと思います。



## 「キャリア・パスポート」の取組

3学期は春からの新しいステージへの移行準備の期間でもあります。4月からまったく新しくリセットされた生活ではなく、これまでの学びと経験を土台にした新生活のスタートをきってほしいと思います。これまでの学びと経験の蓄積を振り返ることができるものとして「松西キャリア・パスポート」があります。キャリア・パスポートとは児童生徒が自分の学びや経験の記録をファイリングして、折々に振り返ることができるポートフォリオ型の教材です。松西では令和2年度途中から取組が始まり、毎年5枚程度を綴じています。高等部卒業までは学校で保管、引継ぎをしていますので、授業参観や面談など来校された際に、ぜひご覧ください。これまでの学びや変化、成長が見ることができ、これからの夢の実現や将来設計に役立てていければと思います。



## 主権者教育と生徒会役員選挙

各学部で主権者教育や児童生徒会役員選挙がありました。18歳が成人年齢となって以来、高等部在学中に実際の選挙で投票する生徒がいます。先日、高等部では主権者教育として選挙について学び、模擬選挙を実施しました。候補者の演説を聞き、投票用紙に自分で記入したり、代理投票を依頼したりして、投票することができました。今や将来の生活に、自分の意思を反映するために「投票する」という経験や力を育んでいきたいと思っています。



## キャリアアップウィーク2月は「やってみよう」です！

1月のテーマは「投票しよう・えらんでみよう」でした。今年重点項目に設定したテーマです。今月はそのにつながる児童生徒会役員選挙もありました。来月には衆議院議員選挙もあり、18歳を迎えている高等部3年生では投票に行く生徒もいるでしょう。選挙ではなくても、やり



たい学習活動、好きな本や外遊び、食事のメニュー、など日常生活ではたくさんの選ぶ場面があります。その人なりの理由をもって選ぶ経験を積み重ねて、将来自分自身で進路を選ぶ・決める力にしていってほしいと思います。

2月は「やってみよう」のテーマで様々な余暇活動に目を向けてほしいと思います。生の芸術アール・ブリュットを御存じですか。既存の芸術の枠にとらわれず、その人の内面から生み出されるものを表現した芸術作品で、障がいのある方々による様々なアート活動を指すこともあります。先日まで熊本県立美術館で展覧会がありました。県内の特別支援学校卒業のアーティストもたくさん活躍しています。その方々の作品を見て楽しむだけでなく、何かを自分で創作するきっかけになるかもしれません。



また、今年も熊本城マラソンに挑戦する先生や卒業生がいます。その人たちの応援を楽しみにしている人もいます。普段は家で動画やゲームをして過ごしているとい



う子ども達も多いですが、障がいのあるお笑い芸人やモデルなど YouTuber やインフルエンサーとして情報発信する側で活躍している方々もいます。生活の質を上げるための情報や機会が増え、昔と比べると障がいがあっても楽しめる余暇も多種多様になりました。まずは何かちょっとでも気になることをやってみると、生涯楽しめる余暇との出会いがあるかもしれません。

### まつにし進路直想便

将来



進路に関する 質問、悩み、想い  
なんでも、いつでも、なんかいつでも  
直接 届けてください！



<https://forms.gle/FDivtxpM2zSCAJ2K>